

Program

第1部 Key-To(ケイトウ)

二胡：竹内ふみの、ギター：佐々木 行

- 太湖船（中国江南地方民謡）
- 茉莉花（江蘇民謡）
- 春の海（宮城道雄）
- ラフェスタ（CHICK COREA）
- 賽馬（黄海杯）

第2部 広島交響楽団弦楽五重奏

- 愛の喜び（クライスラー）
- 皇帝円舞曲（シュトラウス）
- Jupiter（組曲「惑星」～木星）（ホルスト）
- アイネ・クライネ・ナハトムジーク（全曲）（モーツァルト）

第3部 広島交響楽団弦楽五重奏

- シンコペーテッド・クロック（アンダーソン）
- プリンク・プランク・プルンク（アンダーソン）
- 「美女と野獣」のテーマ（メンケン）
- シャル・ウィ・ダンス？（ロジャース）
- 「スタジオジブリ」メドレー（谷山浩子・久石譲）
（「ゲド戦記」～ルーの唄、「となりのトトロ」～さんぽ、「もののけ姫」）
- 崖の上のポニョ（久石譲）
- Believe（杉本竜一）
- 美しき四季の童謡～春のうた
（どこかで春が、春の小川、花の街）

Profile

Key-To

Fumino Takeuchi

Gyou Pasaki

2006年に、結成。
ギター、ボーカルと、
ヴァイオリン、二胡のデュオ。
型にはまらぬ演奏形態で、
独自のサウンドを模索しつつ、
発展。



ヴァイオリン・二胡
竹内ふみの

作曲家・演奏家
佐々木 行

広島生まれ。エリザベト音楽大学器楽科ヴァイオリン専攻卒業。在学中より、ピアノとヴァイオリン・二胡によるアンサンブルを組み、演奏活動を開始。2001年、中国音楽院にて、二胡特別講座を受講。現在、ジャンルにとらわれない幅広い演奏活動を行うとともに、ヴァイオリン・二胡の指導にもあたる。また、バンドリーダーを務める祈り部（イノリベ）では、民族的なスピリットを音に求め、精力的に活動を展開。現在、広島・山口を中心に演奏活動を展開する。

1981年生まれ。広島県出身。幼少時よりピアノ、コーラスなどの音楽教育を受ける。中学校在学中にギターを始め、その後、広島・兵庫を中心に、ブルースギタリストとして主にソロで活動する。'04年、デンマークの Vestbilk højskole に留学。'06年には、自身のリーダーアルバム「蟬ノオト」(Seminote) を発表。各地でのライブ活動や、ラジオ番組への出演など、徐々に活動の場を拡げる。現在、演奏活動としては、「Seminote」[Key-To]「まそほ」などのグループで主に広島や東京などで、ライブを中心としたスタイルで活動中。

広島交響楽団弦楽五重奏

第2部

● 愛の喜び（クライスラー）

クライスラーはオーストリア出身の作曲家、ヴァイオリニストです。

愛の喜びはクライスラーの代名詞的に広く知られるヴァイオリン小品です。題名の通りに愛がもたらす喜びや快活な気分を、親しみやすい旋律で明朗に描いています。

● 皇帝円舞曲（シュトラウス）

19世紀末のウィーンで活躍し、ウィンナワルツの様式を完成させて「ワルツ王」と称された作曲家・指揮者、ヨハン・シュトラウス2世が1889年に作曲したものです。オーストリア皇帝フランツ・ヨーゼフ1世の在位40周年を記念して献呈されました。

静かな行進曲調の序奏に始まり、力強いクレッシェンドによって華やかなワルツが導き出されていきます。国を挙げての盛典にふさわしい荘厳できらびやかな曲です。彼の晩年の作品の中では最も人気のある曲です。

● Jupiter(組曲「惑星」～木星)(ホルスト)

西洋占星術から見た太陽系に七つある惑星の個性を、オーケストラを通して巧みにそして壮大に描いた組曲です。ホルストの当時はまだ冥王星が発見されておらず、当然組曲にも入っていないのですが、近年、冥王星が太陽系の惑星から除外され結果としてホルストが正しくなったのは不思議な符合です。

木星＝ジュピターは歌としてヒットしたことからも知られる、懐かしい民謡調の旋律が

<曲目解説>

魅力です。もちろんそれ以外の部分も雄大で、宇宙的スケール感のある充実した音楽です。

● アイネ・クライネ・ナハトムジーク（全曲）（モーツァルト）

モーツァルトが作曲したセレナードの中でもっとも有名な作品です。恐らく、彼の全作品の中でも最も広く愛されている作品でしょう。この曲はモーツァルトの他のセレナードに比べると楽章が少なく4つだけです。その分「小さな交響曲」と言っても良いほどコンパクトに整然とまとまった作品となっています。どの部分を取っても親しみ易い旋律にあふれ、完璧と言って良いほどのバランス感覚を持っています。

「アイネ・クライネ ...」という名前は、「小さな夜曲」といった意味のドイツ語です。ちなみに、第一楽章の冒頭部分は、任天堂マリオブラザーズのスタート時に流れるメロディとして使用されていたことは有名です。

第3部

● シンコペーテッド・クロック（アンダーソン）

アメリカの作曲家ルロイ・アンダーソンによるオーケストラ向けの作品（1946年）。アメリカCBSテレビの「The Late Show（レイト・ショー）」のテーマソングとして広く親しまれたようです。タイトルの「Syncopate（シンコペート）」とは、音楽用語で切分法ともいい、リズムや拍をずらして意外感やノリ・メリハリをつける手法のことです。正確

に一定のリズムを刻むはずの時計の音をシンコペート（シンコペーション）で表現することによって、独特のコミカルさとユーモアを生み出しています。

● プリンク・プランク・プルンク（アンダーソン）

アメリカの作曲家ルロイ・アンダーソンの作品。弦楽器のピチカートだけで演奏される曲です。途中で弦楽器本体の裏板を手でこすったり、コントラバスをぐるぐる回転させるパフォーマンスがあるととても楽しい曲です。

● 「美女と野獣」のテーマ（メンケン）

1991年に誕生したディズニーの名作ラプストーリー「美女と野獣」はアニメーション映画として初めてアカデミー賞優秀作品賞候補となった作品です。魔法によって、世にも恐ろしい姿に変えられてしまった野獣。魔法のバラが散る前に誰かを心から愛し、そして心から愛されなければ、彼は永遠に元の美しい姿に戻ることができなくなる。心を閉ざし、絶望の日々を送る野獣だったが、彼の前に美しく可憐な娘ベルが現れた時、運命は大きく動き始める。果して、愛の奇跡は起こるのでしょうか…？

● シャル・ウィ・ダンス？（ロジャース）

社交ダンスブームを巻き起こした映画「Shall we ダンス？」のテーマ曲ですが、もとは名作ミュージカル「王様と私（ユル・プリナー、デボラ・カー主演）のヒットナンバーです。また、リチャード・ギアが主演し

たハリウッド版も記憶に新しいところです。

● 崖の上のポニョ（久石譲）

2008年、宮崎駿監督のアニメーション映画、久石譲作曲の主題歌です。「人間になりたい」と願ったさかなの子ーポニョーと5歳の男の子ー宗介ーの物語。♪ポ〜ニョ、ポ〜ニョ、ポ〜ニョ さかなの子♪ 大橋のぞみちゃんの歌声が今でも聞こえてきそうですね。

● Believe（杉本竜一）

NHK 番組「生きもの地球紀行」の3代目エンディングテーマとして、1998年に発表された曲。小学校や中学校の合唱の定番曲として人気があります。

♪ たとえば君が 傷ついて
くじけそうに なった時は
かならず僕が そばにいて
ささえてあげるよ その肩を
世界中の 希望のせて
この地球は まわってる
いま未来の 扉を開けるとき
悲しみや 苦しみが
いつの日か 喜びに変わるだろう
I believe in future 信じてる



広島交響楽団

弦楽五重奏

Ikuko Ishii



1st ヴァイオリン
石井郁子

武蔵野高等学校音楽科を経て、武蔵野音楽大学卒業。これまでに、川本義幸、福本裕、ラスロ・コーテ、山口元男の各氏に師事。現在、広島交響楽団ヴァイオリン奏者。また、RCC ミュージックアカデミー、広島音楽高等学校の講師も務めている。

Keitaro Yamane



2nd ヴァイオリン
山根啓太郎

広島生まれ。武蔵野音楽大学を卒業後、東京交響楽団に入団。ヴァイオリンを川本義幸、掛谷洋三、レイ・ハークス、徳永二男の各氏に師事。1995年に拠点を広島に移し、ソロでの演奏を始め、他楽器とのアンサンブルなど、幅広く音楽の魅力を伝えている。2005年11月より広島交響楽団ヴァイオリン奏者。アンデルセンでも演奏している。

Maho Dale



ヴィオラ
伊達真帆

エリザベト音楽大学卒業。ヴァイオリン・ヴィオラを示壽貞夫、井上武雄、ヴィオラを吉江澄夫の各氏に師事。1992年8月「アフィニス夏の音楽祭」に参加。ヴィオラをリー・クォ・チャン氏に、室内楽を安芸晶子氏に師事。1993年10月「アマデウス室内楽マスター・コース in 淡路島」に参加。現在、広島交響楽団団員。

Tetsuji Ito



チェロ
伊藤哲次

長野県諏訪市出身。5歳よりチェロを始める。国立音楽大学卒業。在学中より室内楽等、多くの演奏会に出演。1988年広島交響楽団入団。広響の演奏活動の他、ソロ・室内楽等幅広い活動を行っている。また、広島ジュニアオーケストラ、広島市民オーケストラのトレーナー、RCC ミュージックアカデミーの講師を務めている。現在までに長瀬夏嵐、小野崎純、G. シュタツカに師事。

Kazuyuki Murata



コントラバス
村田和幸

奈良県出身。1999年京都市立芸術大学を卒業。2001年同大学院を修了。1996年アジアユースオーケストラのコンサートツアーに参加。畑弘道、故 江口朝彦、西出昌弘、新真二、吉田秀の各氏に師事。現在、広島交響楽団コントラバス奏者。広島大学教育学部非常勤講師。